

平成 21 年 8 月 10 日

各 位

会 社 名 S B S ホールディングス株式会社
 代 表 者 名 代表取締役社長 鎌田 正彦
 (コード番号：2384)
 問 い 合 せ 先 経 理 部 長 増 村 穰
 電 話 番 号 03-3829-2222 (代表)

平成 21 年 12 月 期 第 2 四 半 期 連 結 累 計 期 間 業 績 予 想 値 と の 差 異
 及 び 通 期 連 結 業 績 予 想 の 修 正 に 関 す る お 知 ら せ

平成 21 年 2 月 20 日に公表した平成 21 年 12 月 期 第 2 四 半 期 連 結 累 計 期 間 (平成 21 年 1 月 1 日～平成 21 年 6 月 30 日) の業績予想値と本日公表の平成 21 年 12 月 期 第 2 四 半 期 連 結 累 計 期 間 業 績 値 に ついて、下記のとおり差異が生じたのでお知らせいたします。

また、通期の連結業績予想についても下記のとおり修正しますのでお知らせいたします。

記

1. 平成 21 年 12 月 期 第 2 四 半 期 連 結 累 計 期 間 業 績 予 想 値 の 差 異 (平成 21 年 1 月 1 日～平成 21 年 6 月 30 日)
 (単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	64,400	1,500	1,800	700	5,728 円 41 銭
今回実績値 (B)	58,145	1,183	1,604	1,140	9,333 円 51 銭
増 減 額 (B-A)	△ 6,255	△ 317	△ 196	440	—
増 減 率 (%)	△ 9.7	△ 21.1	△ 10.9	62.9	—
(ご参考) 平成 20 年 12 月 期 第 2 四 半 期	71,467	1,690	2,138	△ 28	△ 223 円 67 銭

(修正理由)

売上高の差異は、景気低迷によりメーカー系物流を中心に全業種に亘って輸送需要が減少したため物流事業で約 30 億円、取引先の多くが物流業界であることから作業需要の減少影響を受け人材事業で約 10 億円、加えて企業間物流に経営資源を集中するため子会社のメール便サービスの S B S ポストウェイ株式会社を 3 月末日で売却したことによりマーケティング事業で 20 億円の減少となったことによるものです。また、売上高の減少影響を受けて営業利益および経常利益が予想を下回りました。四半期純利益につきましては、事業目的で保有している株式の株価下落による強制評価減を約 5 億円想定しておりましたが、株価回復により評価減が不要となったため予想を上回ったものです。

2. 平成 21 年 12 月 期 通 期 連 結 業 績 予 想 値 の 修 正 (平成 21 年 1 月 1 日～平成 21 年 12 月 31 日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	130,000	3,100	3,700	2,200	18,003 円 57 銭
今回修正予想 (B)	120,000	3,100	3,700	2,200	18,003 円 57 銭
増 減 額 (B-A)	△ 10,000	0	0	0	—
増 減 率 (%)	△ 7.7	—	—	—	—
(ご参考) 平成 20 年 12 月 期 通 期	139,405	3,325	3,995	960	7,712 円 11 銭

(修正理由)

売上高は、“1”にて記述の子会社売却による売上高の減少ならびに景気低迷による需要減の影響を考慮し修正いたします。利益面については、子会社売却による利益面の影響がないこと、売上減に見合うコスト削減が進んでいることなどから変更を行いません。

<業績予想に関する注意事項>

上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によってこれら予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上